

公益社団法人日本技術士会 千葉県支部 平成30年度年次大会 議事録

日時：平成30年7月16日（月／海の日） 午後1時45分開会 午後3時30分閉会

会場：ホテルプラザ菜の花 3階 「菜の花」

（千葉市中央区長洲1-8-1）

開会宣言：熊田副支部長の司会により開会が宣言された。

議事に先立ち、司会から書記に岡部政美氏、仲野武重氏を指名した。

議事：議事は「公益社団法人 日本技術士会 千葉県支部 平成30年度年次大会 活動報告書」

（以下、報告書と記す）に従って進められた。

I. 支部長挨拶：（要旨）

川畑支部長から活動報告書の「1. 支部長挨拶」の内容で挨拶が行われた。

当面の会員数の目標を1200名と考えている。

II. 平成29年度活動報告・平成30年度活動計画

1. 千葉県支部活動報告・活動方針

川畑支部長から報告書に基づき、報告がなされた。

2. 委員会・チーム活動報告・活動計画

山本総務委員長、熊田企画委員長、秋元広報委員長、志澤活動推進委員長、産学官連携チーム宮田リーダ、企業支援チーム志澤リーダ、技術相談チーム竹田リーダ、防災支援チーム江藤リーダ、科学技術・理科支援チーム西田リーダ及び技術者教育支援チーム小波リーダから報告書に従って実施業務の活動報告及び活動計画の報告がなされた。

熊田企画委員長：報告の1ページ目のタイトル、平成28年度→29年度に訂正。3ページ目、メンバー11名→15名に訂正。

技術者教育支援チーム小波リーダ：報告書の内容に追加して、似非科学に騙される消費者保護のために技術士が活動するべきとの提案があった。

III. 会計報告

1. 平成29年度収支計算書

山本会計から、報告書記載の収支決算書（決算）について説明と報告がなされた。

47 万円余りの黒字となったが、未払いの立替金が 20 万円あったことなどから、今年度以降も黒字となる保証はない。

2. 平成 30 年度予算

山本会計から、平成 30 年度予算について説明と報告がなされた。

事務所分担金の 6 万円は見込みが外れそうである。また、今年は事務所の賃貸借契約の更新時期に当たるため、6 万円が追加が必要となる。これらにより、収支差額は予算上は 2 千円の黒字であるが、これが 10 万円程度の赤字になる見込みである。

3. 平成 29 年度監査報告

松井会計幹事から報告書記載のとおり、会計は適切に処理されているとの監査報告がなされた。

IV. 質疑・応答

質問無し。

但し熊田副支部長から後で質問があればメールでお願いしますとの要請があった。

閉会宣言：熊田副支部長により閉会が宣言された。

以上

平成 30 年 7 月 16 日

上記の通り議事録を作成した。

書記

岡部 政美

書記

仲野 武重

以上